社会福祉法人旭川荘　旭川荘総合研究所　第4回　国際福祉講演会

ドイツにおけるインクルージョン教育
～障害児と健常児の共生社会を目指して～

研修会のご案内

障害者権利条約を批准した日本でも障害のある子どもたちと障害のない子どもたちが共に学ぶ環境整備が着実に進んでいます。今回、ドイツで長年インクルージョン教育を実践・研究されてきたメアテス博士が来日されます。インクルージョン・インターナショナルのラハビッツ前会長等が先導してきたインクルージョン教育先進国のドイツでは、特別支援学校を廃止することも検討されているようです。ドイツのインクルージョン教育の現状と背景を学び、日本が進むべき方向性を皆さんと一緒に考える機会になれば幸いです。

旭川荘総合研究所　国際福祉センター
副センター長　羽原史恭

日　時　平成30年10月16日（火）　14:00～15:30　（受付13:30～　）

☆講演終了後にメアテス先生と自由に語る会を設定予定です（希望者のみ）

場　所　旭川荘療育・医療センター　1号棟3階多目的ホール

講　師　アンスガール・シュトラッケ・メアテス（Ansgar-Stracke-Mertes）博士
｛ アーヘン・インクルージョン研究所所長 ｝

通　訳　三原　博光　教授　｛ 県立広島大学人間福祉学科｝

メアテス博士をよくご存じの三原先生が通訳を担当されますので、
言葉の心配は全くありません。講演内容をしっかりご理解いただけます。

対　象　障害児・者の支援に携わる人々、障害児教育を学ぶ学生、教諭など

受講費　一般：2,000 円（資料代含む）　学生：無料　　定員：70名